

令和元年度 事業報告

【公益目的事業】

公1	市民の健康福祉意識の醸成啓発事業、生きがいづくり支援や社会参加の促進に関する事業及び仙台市シルバーセンターの管理運営を行う事業	収益	226,888,064円
		費用	232,308,924円
		人件費	125,424,991円
		物件費	106,883,933円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 各種講座の開催

広く市民に生きがい・健康づくりの重要性を普及・啓発するために講演会を実施した。また、高齢者や高齢期以前の市民に対して、生きがいづくり支援や社会参加の促進を目的とした学習機会を提供した。

(1) 意識啓発講演会	年1回	シルバーセンター	自主事業	
			0	162,230

生きがい・健康づくりにつながる最新の活動や話題を取り上げたイベントを開催し、市民の健康づくりの取り組みを推進した。

○生きがい・健康づくりイベント

ア) 講演会

◆開催日：令和元年12月7日

◆テーマ：人生を輝かせる‘学ぶ心’を。－先人の生き方から

近世の歴史に造詣が深い平川氏を講師に迎え、歴史に名を遺した先人の知的好奇心にあふれる生き方から、脳を健康に保ち人生を豊かにする「学ぶ心」をみつめ直す講演会を開催した。

◆参加者：237人

イ) 講演会関連イベント

◆テーマ：脳の健康づくりイベント

講演会に関連し、脳の健康づくりに効果的といわれる運動・栄養・睡眠・趣味・知的好奇心・社会参加の6つの取り組みについて、ブース出展（物忘れチェック体験・健康マージャン体験・いきいき脳活体操体験）やパネル展示（事業紹介）を行った。

◆参加者：延べ158人

(2) 学習機会の提供

ア	せんだい豊齢学園公開講座	年3回	シルバーセンター	自主事業	
				77,000	54,000

「豊齢化社会づくり」への理解と豊齢学園の一端を紹介するため、学習内容を一般市民に公開した。

①伝わる文章の書き方

◆開催日：令和元年9月11日

◆参加者：80人（一般33人、学園生47人）

②伊達騒動の真相

◆開催日：令和元年10月28日

◆参加者：157人（一般85人、学園生72人）

③弁護士に聞くネット詐欺の新たな手口

◆開催日：令和元年11月22日

◆参加者：72人（一般36人、学園生36人）

イ	せんだい豊齢学園短期集中コース	年2期	シルバーセンター	自主事業	
				79,000	12,000
<p>通年の学習に参加が難しい市民を対象に、豊齢学園学習カリキュラムから、より専門性を持たせた内容を提供し、地域づくりや社会参加等の必要性の理解促進及び「豊齢化社会づくり」を担う人材育成を目的として関係団体との連携により実施した。</p> <p>①発掘された仙台（豊齢学園・仙台市文化財課連携講座）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：令和元年8月5日・6日（全3回） ◆参加者：延べ79人 <p>②仙台発そなえゲーム進行役養成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆予定日：令和2年3月18日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 					
ウ	大人の未来学校	年5回	シルバーセンター	自主事業	
				103,000	178,447
<p>生きがいや健康づくり、生活設計等を通し、現在の生活と高齢期のつながりについて考える機会を持つよう、さまざまな角度からテーマを設け、講座を開催した。</p> <p>①30代からの脳活ライフ—香りがもたらす作用を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：令和元年5月18日 ◆参加者：28人 <p>②30代からの脳活ライフ—話し方で変わるコミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：令和元年7月6日 ◆参加者：46人 <p>③ストレス自己分析から知る「上手なストレスとの向き合い方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：令和元年11月2日 ◆参加者：23人 <p>④映える写真で広がる楽しみ—カメラ機能の活用ヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：令和元年12月14日 ◆参加者：15人 <p>⑤弁護士から学ぶ「ふつうのお宅」の相続対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：令和2年2月1日 ◆参加者：43人 					

2 高齢者ボランティア等の人材養成

高齢者がこれまで培ってきた知識や経験を社会に還元し、自身の生きがいづくりに加えて、地域社会づくりの重要な担い手となるよう、高齢者ボランティア等の人材を養成した。

(1) せんだい豊齢学園事業	通年	シルバーセンター	自主事業	
			4,054,410	3,487,707
<p>高齢者向けに社会貢献に資する学習と相互交流の場を提供し、生きがい・健康づくりを支援しながら、豊齢化社会推進を担う人材の養成を図るため、「せんだい豊齢学園」を開設・運営した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆期間：平成31年4月26日～令和2年2月21日（月・金曜日） 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため修了式中止】 ◆会場：シルバーセンター等 ◆受講生：社会活動コース1年 70人 75歳からのアクティブライフコース1年 40人 社会活動コース2年 78人 ◆学習時間：年間30日程度。普通講座のほか公開講座、館外学習等を実施した。 ◆学習内容：①せんだい豊齢学園 <ul style="list-style-type: none"> ア) 社会活動コース（2年制） 介護予防のための活動を理解し、支え合いの地域づくりを実践するためのスキル習得を目的とした学習を行った。 イ) 75歳からのアクティブライフコース（1年制） 75歳以上の方を対象として生涯学習や交流の場を提供し、生きがいづくりや仲間づくり、地域での支えあいにつながるような学習を行った。 				

②せんだい豊齢学園夏期特別講座「佐藤忠良－郷土の彫刻家のまなざし」

豊齢学園の夏休み期間中のシルバー創作展開催に合わせ、芸術に関する分野として今回は佐藤忠良に焦点を当て、作品と人物像、年齢にとらわれず挑戦し続ける姿を振り返る講演会を行った。

〔開催日〕令和元年7月23日〔参加者〕208人（一般69人、学園生139人）

③豊齢学園・豊齢ネット交流イベント

豊齢ネット主催イベントへの参加を通じて学園生だけでなく市民との交流を行い、豊齢学園修了後の活動につなげる動機づけとした。

〔開催日〕令和元年11月29日〔参加者〕延べ1,068人

◆豊齢学園説明会：入学を検討している市民に対して学園の目的と概要等の説明会を実施した。

〔実施回数〕2回〔参加者〕延べ98人

◆修了生・活動促進イベント（豊齢学園ホームカミングデー）

〔予定日〕令和2年3月12日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

(2) シニア学び合い講座	通年	シルバーセンター	自主事業	
			759,000	1,268,348

高齢者がさまざまな活動を通して蓄積した知識や技能を公開・伝承することで、より多くの高齢者の社会参加を啓発・支援することを目的とした講座を開催した。また、ICT（情報通信技術）の利活用を通じた高齢者の活発な社会参画・地域貢献を推進するため、スマートフォン等の使い方講座を開催するとともに、講座修了生を講座運営のサポーターとして養成・活用することで、学び合い実現と世代間交流を図った。

①ふるさと文化体験「和紙で作ろう！伝承七夕」

◆開催日：令和元年7月30日、8月2日

◆参加者：延べ40人

②ミニ七夕飾り作成ボランティア体験

◆開催日：令和元年10月2日・9日・23日・30日

◆参加者：延べ56人

③シニアのためのスマホ講習会「スマホサロン@仙台」

ア) 一般市民向け講座

◆実施回数：22回（全2回コース×11講座）【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1講座中止】

◆参加者：延べ307人

◆運営サポーター：延べ87人

イ) サポータースキルアップ講座

◆実施回数：1回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止】

◆参加者：19人

ウ) スマホ体験相談会

◆実施回数：3回

◆参加者：延べ65人

◆運営サポーター：延べ46人

④シニアのための地域活動実践講座「シニアのための朗読講座」

ア) 意識啓発講座「ことばの芸術、朗読の魅力」

◆開催日：令和2年1月24日

◆参加者：48人

イ) 人材養成講座「声を出して読む楽しみ」

◆開催日：令和2年2月1日・8日・15日

◆参加者：延べ127人

3 ボランティア団体等の支援

高齢者のボランティア活動の継続・活性化を図り、地域で高齢者を支える仕組みづくりを促進するために、高齢者が主体となり活動を行っているグループを支援するとともに、地域高齢者を対象に活動を行っているボランティア団体を支援した。

(1) せんだい豊齢ネットワーク支援	通年	シルバーセンター等	自主事業	
			158,000	1,160,029
シニア活動団体のネットワーク組織であるせんだい豊齢ネットワークの運営・活動について各種支援を行った。				
①交流サロン運営				
◆開室日数：173日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2月27日以降は休室】				

②活動拠点の利用

ア) ふれあいコーナー

◆利用日数：223日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2月27日以降は利用休止】

◆利用者：9,380人

イ) 活動コーナー

◆利用日数：141日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2月27日以降は利用休止】

◆利用者：1,582人

③運営会議

◆代表者会議：1回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止】

◆推進会議：9回

④豊齢ネット全体活動

ア) ふれあい広場

◆実施回数：7回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止】

◆参加団体：豊齢ネット加入団体 11団体、授産施設・行政書士会等 3団体

◆来場者：延べ3,798人

◆ふれあい広場実行委員会：6回

イ) 豊齢ネット・仙台フィルハーモニー管弦楽団協働コンサート「午後のひととき クラシックはいかが」

◆開催日：令和元年8月28日

◆入場者：279人

◆仙台フィルハーモニー管弦楽団協働コンサート実行委員会：4回

ウ) 仙台市高齢者生きがい健康祭交流広場出展

◆開催日：令和元年9月28日

◆会場：勾当台公園市民広場

◆参加団体：豊齢ネット加入団体 3団体

エ) 自主文化事業「アートで脳の活性化」

◆予定日：令和2年3月9日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

オ) 豊齢ネットまつり

◆開催日：令和元年11月29日

◆参加団体：豊齢ネット加入団体 24団体

◆来場者：延べ1,068人（再掲）

◆豊齢ネットまつり実行委員会：2回

カ) その他ボランティア参加、協力

- ・昔あそび指導（5月・歴史民俗資料館）
- ・シルバー創作展 創作体験コーナー及び受付ボランティア（7月・シルバーセンター）
- ・七夕飾り作成ボランティア体験指導（8～9月・シルバーセンター）
- ・仙台市高齢者生きがい健康祭交流広場案内チラシ配布（9月・勾当台公園市民広場）
- ・介護予防月間オープニングイベント運営ボランティア（11月・シルバーセンター）
- ・昔の遊び体験（12月・宮城教育大学附属小学校）

(2) 仙台市ボランティア団体等先導的 事業助成（ふれあいデイホーム） 説明受付審査等業務	通年	シルバーセンター等	受託事業	
			56,000	54,197

主に介護保険の要介護認定を受けていない高齢者を対象に介護予防等の活動を行うボランティア団体（13団体）に対して、助成申請書類等の説明・受付・審査及び研修会の開催等を実施した。

①助成交付申請書・実施報告書等の説明・受付・審査

②助成ボランティア団体の活動状況確認及び指導のための訪問調査

③研修会の開催

ア) 「介護予防や健康づくりにオススメ！杜の都の体操シリーズ」

◆開催日：令和元年7月2日

◆参加者：27人（10団体）

イ) I 「円滑なコミュニケーションに役立つアンガーマネジメントを学ぶ～怒りとの上手な付き合い方～」

II 「令和2年度助成金交付申請書について」

◆開催日：令和2年2月5日

◆参加者：32人（11団体）

④仙台市ボランティア団体等先導的事業助成審査会のための準備業務

4 高齢者等の総合相談

多様化・複雑化する高齢者やその家族が抱える悩みに対応するために、生活全般や専門的な問題に関する相談に応じた。

(1) 高齢者に関する一般相談	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			※	※
◆相談日：306日 ◆利用者：775人（対前年度 32人減）				
(2) 専門相談	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			※	※
①税務相談 ◆相談日：11日 ◆利用者：24人（対前年度 2人増） ②年金相談 ◆相談日：6日 ◆利用者：9人（対前年度 5人減） ③法律相談 ◆相談日：47日 ◆利用者：108人（対前年度 17人減）				

※「8 仙台市シルバーセンターの管理運営」との共通予算

5 活動の発表の機会の提供

高齢者の生きがいづくり支援の一環として、創作活動などの趣味やスポーツ活動の継続支援、活動意欲喚起のために発表機会を提供した。

(1) シルバー創作展	年2回	シルバーセンター等	自主事業	
			152,500	1,329,663
高齢者に芸術創作活動の発表の機会を提供することにより、高齢者の生きがいづくりを支援するとともに、市民各層の高齢者に対する理解を深めることを目的として、作品展示会を開催した。また、シルバーセンター以外の施設を会場として、豊齢ネット所属団体である「ORIGAMI あんだんて」の協力のもと、折り紙作品の展示ならびにシルバー創作展上位入賞作品の展示を企画した。				
①第28回シルバー創作展 ◆展示期間：令和元年7月20日～25日（6日間） ◆部門：洋画・日本画・書・写真・工芸・手工芸 ◆出品数：254点（うち招待作家作品4点） ◆来場者：延べ1,821人 ②シルバー創作展示会 ◆予定期間：令和2年3月10日～15日（6日間）【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 ◆会場：東北電力グリーンプラザ プラザギャラリーSOUTH ◆出品予定数：55点（うち第28回シルバー創作展上位入賞作品30点）				
(2) 全国健康福祉祭 仙台市参加者等派遣業務	年1回	和歌山県（開催地）	受託事業	
			10,274,224	10,274,224
高齢者の生きがい創造や社会参加、世代間交流を通じ、高齢者の自立や魅力ある長寿社会づくりの契機とすべく、厚生労働省、一般財団法人長寿社会開発センター及び開催自治体である和歌山県の共催により開催された「第32回全国健康福祉祭和歌山大会」に仙台市選手団を派遣した。				
◆大会期間：令和元年11月9日～12日 ◆派遣種目：卓球等21種目 ◆派遣人員：152人（役員9人含む）				

6 普及啓発イベントの開催

高齢者の生きがい・健康づくりや介護予防の必要性を普及啓発するイベントを開催し、参加者自身の生きがい・健康づくりを支援するとともに、新たな活動の契機を提供した。

(1) 仙台市高齢者生きがい健康祭	9月～11月	勾当台公園市民広場等	自主事業（共催事業）	
			※	※
<p>活力ある高齢社会を目指し、日頃から積極的に活動している高齢者や団体を広く市民にアピールするとともに、スポーツや文化活動を通じて交流を図り、健康づくりや社会参加の機会を提供し、生きがいのある高齢社会の実現を目的とするイベントを仙台市・仙台市高齢者生きがい健康祭実行委員会・当事業団の3者共催により開催した。また、市民広場交流事業では、「介護予防月間」のPRイベントとして、関連する企画も実施した。</p> <p>①市民広場交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：令和元年9月28日 ◆会場：勾当台公園市民広場 ◆来場者：延べ10,000人 <p>②競技種目交流大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆期間：令和元年9月1日～11月23日 ◆会場：仙台市内体育館等 ◆競技数：16種目 ※台風の影響により1種目中止 ◆参加者：1,856人 				
(2) 介護予防月間実施業務	11月	シルバーセンター	受託事業	
			597,654	597,654
<p>仙台市は、11月を介護予防月間と定め、市民に向けた介護予防の普及啓発活動を行っている。普及啓発の一層の推進を図るため、各関係機関や地域団体等と協働・連携し、講演会や体験イベント等を開催した。</p> <p>○元気力アップフェスティバル</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆開催日：令和元年11月17日 ◆内容：講演「人生100年時代 やっと見つけた！手応えのある生き方」 コンサート「バラライカ♪うたごえコンサート！」 講座「膝痛・腰痛予防！健康いきいき運動教室」「理学療法士による介護予防運動教室」「これだけは知っておきたいキャッシュレスの話」「健康マージャン入門講座」 相談・測定・展示コーナー（健康相談、歯・口の健康相談、薬の健康相談、模擬接骨院等） 体験コーナー（折り紙）、軽食・惣菜等の販売、関係団体事業紹介コーナー ◆来場者：延べ2,214人 				

※仙台市高齢者生きがい健康祭は、仙台市から実行委員会へ交付される負担金にて開催した。

7 情報誌の発行

高齢者を中心とした広く市民に対して、健康福祉に関する意識啓発を図った。また、各種事業の参加者募集やシルバーセンターの紹介を行った。

(1) 健康福祉情報誌 「げんき倶楽部 杜人」の発行	年6回	仙台市内外各所で配布	自主事業	
			0	35,371
<p>広く市民に生きがいと健康づくりの重要性を普及啓発するために、関連テーマを取り上げた情報誌を発行し、豊齢化社会の実現に向けた情報の発信を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆発行日：隔月末日 ◆発行部数：420,000部（A4冊子版70,000部×6回） 				
(2) シルバーセンターだより 「あばいん」の発行	年12回	仙台市内公共施設等で配布	指定管理事業	
			690,598	690,598
<p>広く市民にシルバーセンターを周知するため、シルバーセンターだより「あばいん」を発行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆発行日：毎月1日 ◆発行部数：42,000部（A3判二つ折り3,500部×12回） 				

8 仙台市シルバーセンターの管理運営

福祉団体等の活動活性化を図るための研修室等の貸出、高齢者等の健康保持増進を図るための温水プール等の提供、シルバーセンターの維持管理を行った。

(1) ホール・研修室等の貸出 温水プール等の利用提供	通年	シルバーセンター	指定管理事業																									
			85,126,024	87,579,465																								
<p>①ホール・研修室等の貸出</p> <p>◆貸出日数：交流ホール 259 日、第 1 研修室・第 2 研修室 315 日 第 3 研修室・和室・会議室 342 日 ※施設改修につき、交流ホール 84 日間、第 1 研修室・第 2 研修室 27 日間休業 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 3 月 5 日以降は新規施設利用予約停止】</p> <p>◆対 象：福祉団体及び福祉目的の催事</p> <p>◆利用状況：</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>利用件数 (対前年度)</th> <th>利用人数 (対前年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流ホール</td> <td>60 件 (14 件減)</td> <td>6,787 人 (833 人減)</td> </tr> <tr> <td>第 1 研修室</td> <td>231 件 (57 件減)</td> <td>13,881 人 (2,037 人減)</td> </tr> <tr> <td>第 2 研修室</td> <td>223 件 (47 件減)</td> <td>8,841 人 (2,112 人減)</td> </tr> <tr> <td>第 3 研修室</td> <td>278 件 (6 件減)</td> <td>2,770 人 (58 人増)</td> </tr> <tr> <td>会 議 室</td> <td>235 件 (64 件減)</td> <td>2,221 人 (694 人減)</td> </tr> <tr> <td>和 室</td> <td>128 件 (33 件減)</td> <td>968 人 (584 人減)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,155 件 (221 件減)</td> <td>35,468 人 (6,202 人減)</td> </tr> </tbody> </table> <p>②温水プール・浴室・サウナの利用提供</p> <p>◆貸出日数：313日 ※温水プールコースライン再塗装等のため23日間休業 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3月5日以降は浴室・サウナ利用停止】</p> <p>◆対 象：60歳以上の高齢者及び障害者</p> <p>◆利 用 者：39,043 人 (対前年度 1,566 人減)</p>					施設名	利用件数 (対前年度)	利用人数 (対前年度)	交流ホール	60 件 (14 件減)	6,787 人 (833 人減)	第 1 研修室	231 件 (57 件減)	13,881 人 (2,037 人減)	第 2 研修室	223 件 (47 件減)	8,841 人 (2,112 人減)	第 3 研修室	278 件 (6 件減)	2,770 人 (58 人増)	会 議 室	235 件 (64 件減)	2,221 人 (694 人減)	和 室	128 件 (33 件減)	968 人 (584 人減)	合 計	1,155 件 (221 件減)	35,468 人 (6,202 人減)
施設名	利用件数 (対前年度)	利用人数 (対前年度)																										
交流ホール	60 件 (14 件減)	6,787 人 (833 人減)																										
第 1 研修室	231 件 (57 件減)	13,881 人 (2,037 人減)																										
第 2 研修室	223 件 (47 件減)	8,841 人 (2,112 人減)																										
第 3 研修室	278 件 (6 件減)	2,770 人 (58 人増)																										
会 議 室	235 件 (64 件減)	2,221 人 (694 人減)																										
和 室	128 件 (33 件減)	968 人 (584 人減)																										
合 計	1,155 件 (221 件減)	35,468 人 (6,202 人減)																										
(2) センターの維持管理	通年	シルバーセンター	指定管理事業																									
			※	※																								
<p>①日常管理のための業務委託 警備、清掃、温水プール監視等の常駐業務の管理を行った。</p> <p>②設備の保守点検等の業務委託 空調設備、エレベーター設備、プール設備等の保守管理、交流ホール舞台設備等の保守管理を行った。</p> <p>③事務機器等の賃貸借管理</p> <p>④施設整備 冷温水発生機の部品交換、劣化した消防設備の修繕等を行った。また、温水プールにおいて、コースライン再塗装、照明のLED化等を行い、利用者の利便性の向上に努めた。</p> <p>⑤大規模修繕等管理（仙台市予算） 交流ホールの舞台機構の更新、第 1 研修室・第 2 研修室の音響・映像設備の改修を行い、センターを良好な状態に維持管理した。</p>																												

※「(1)ホール・研修室等の貸出、温水プール等の利用提供」との共通予算

公2	市民の健康づくり支援に関する事業及び仙台市健康増進センターの管理運営を行う事業	収益	224,387,051円
		費用	226,042,856円
		人件費	130,967,974円
		物件費	95,074,882円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 各種教室の開催

生活習慣病や肥満の原因となる運動不足や不規則な食生活の改善、障害者の健康づくり、要介護状態につながる運動機能の低下を予防・改善することを目的として、各種教室を開催した。

(1) 生活習慣病予防・改善講座	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			380,230	380,230
<p>生活習慣病予防、健康づくりを広く市民に啓発するためセミナーを実施した。また、生活のQOLに大きく影響を及ぼす可能性のあるロコモティブシンドローム予防を目的に運動教室を実施した。</p> <p>①ヘルスプロモーション啓発セミナー</p> <p>ア) 講演「メタボと糖尿病を糖質のとり方で防ぐ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施日：令和元年11月30日 ◆参加者：60人 <p>イ) 講演「健康づくりと眠りについて」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆予定日：令和2年2月29日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 <p>②ごはん de 健康セミナー</p> <p>ア) おいしく食べて肥満解消</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施日：令和元年5月24日・25日 ◆参加者：20人 <p>イ) コレステロールが気になる方へ食事のコツ</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施日：令和元年12月13日・14日 ◆参加者：33人 <p>③ロコモティブシンドローム予防教室</p> <p>ア) 「ロコモ予防でロコモっと元気！～食事編 コツコツ始める骨粗鬆症の予防～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施日：令和元年7月5日・6日 ◆参加者：20人 <p>イ) 「ロコモ予防でロコモっと元気！～運動編」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施日：令和元年6月29日 ◆参加者：14人 				
(2) 障害者健康づくり教室	通年	各区拠点施設	指定管理事業	
			584,651	584,651
<p>①地域拠点教室（個人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：16歳以上の障害者で運動習慣のない方 ◆会場：健康増進センター、シルバーセンター、富沢市民センター等 ◆実施回数：102回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため8回中止】 ◆参加者：延べ949人（当事者595人、支援者120人、付き添い234人） <p>②地域拠点教室（夕暮れエクササイズ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対象：若年軽度知的障害者 ◆会場：健康増進センター ◆実施回数：32回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3回中止】 ◆参加者：延べ620人 				

- ③地域拠点教室（呼吸らくらくレクリエーションサークル）
- ◆対 象：・16歳以上で運動可能な呼吸器の病気があり、これから継続して活動をしていきたい方
 - ・在宅酸素療法を利用している方
 - ・日常的に息切れや息苦しさがある方
 - ◆会 場：健康増進センター
 - ◆実施回数：37回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3回中止】
 - ◆参加者：延べ113人
- ④地域拠点教室（団体・グループ）
- ア) 障害者団体利用
- ◆対 象：障害者施設・団体・グループ（18団体・施設）
 - ◆実施回数：19回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止】
 - ◆参加者：延べ965人（施設職員含む）
- イ) 働く人の健康づくりセミナー
- ◆対 象：就労移行支援事業所に通所する方
 - ◆実施日：令和元年6月8日、12月7日
 - ◆参加者：72人
- ⑤支援学校対象教室
- ◆対 象：小松島支援学校、光明支援学校、鶴谷特別支援学校
 - ◆実施回数：21回
 - ◆参加者：延べ535人（生徒410人、教職員125人）
- ⑥調査・研究・開発
- 各区障害者自立支援協議会等において地域情報の収集を行い、ネットワークの構築を図った。また、障害特性を考慮した運動プログラムや体力測定法、ツールの開発等を行った。
- ア) 泉区障害者自立支援協議会参画による障害者の健康づくりにおける調査
- イ) 拠点型教室使用ツール「いきいき健幸レシピ～運動編～」24種類作成
- ウ) 障害者健康づくり運動教室におけるアプローチと行動変容まとめ

(3) 高齢者運動教室

健康づくりや介護予防の啓発等を目的として、元気高齢者、後期高齢者、認知機能の低下予防に取り組みたい方等を対象に、高齢者運動教室を開催した。また、修了後は地域の自主サークルとのネットワークを活用し、運動の継続を支援した。

ア	高齢者運動教室	通年	シルバーセンター等	自主事業	
				6,810,390	7,722,533
<p>①シニア元気あっぷ運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対 象：満65歳以上の市民 ◆実施回数：304回（8回×10コース×4期）【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため16回中止】 ◆参加者：延べ8,350人 <p>②はつらつ運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対 象：満80歳以上の市民 ◆実施回数：117回（8回×4コース×4期）【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため11回中止】 ◆参加者：延べ1,967人 <p>③さらら元気運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対 象：おおむね60歳以上の市民 ◆実施回数：22回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3回中止】 ◆参加者：延べ1,096人 <p>④いきいき脳活健幸教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対 象：認知機能の低下予防に興味がある満65歳以上の市民 ◆実施回数：29回（8回×1コース×4期）【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3回中止】 ◆参加者：延べ309人 <p>⑤サロン活動（クリスマス会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施日：令和元年12月20日 ◆対 象：はつらつ運動教室参加者 ◆参加者：45人（支援者含む） 					

	⑥はつらつ運動教室体験会 ◆対 象：高齢者運動教室参加者および市民 ◆実施回数：8回 ◆参加者：延べ34人 ⑦高齢者運動教室公開講座 ア)第4回ロコモ予防イベント「ロコモっと元気」 ◆実施日：令和元年6月5日 ◆内 容：ロコモティブシンドローム予防啓発のための講話と実技 ◆参加者：167人 イ)認知機能低下予防啓発イベント ◆実施日：令和元年12月7日 ◆内 容：認知機能低下予防啓発のための体験とリーフレット配布 ◆参加者：延べ256人 ウ)睡眠マルシェ ◆予定日：令和2年2月29日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 ◆内 容：認知機能低下予防・啓発のためのセミナーとイベント			
イ	高齢者運動教室	通年	健康増進センター	指定管理事業
				1,534,243
	①いずみシニア元気あっぷ運動教室 ◆対 象：満65歳以上の市民 ◆実施回数：58回（8回×2コース×4期）【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため6回中止】 ◆参加者：延べ1,653人 ②シニアステップアップ運動教室 ◆対 象：概ね60歳以上の運動可能な方 ◆実施回数：117回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため9回中止】 ◆参加者：延べ3,600人 ③いずみいきいき脳活健幸教室 ◆対 象：認知機能の低下予防に興味がある満65歳以上の市民 ◆実施回数：29回（8回×1コース×4期）【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3回中止】 ◆参加者：延べ257人 ④いずみはつらつ運動教室 ◆対 象：満80歳以上の市民 ◆実施回数：29回（8回×1コース×4期）【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3回中止】 ◆参加者：延べ561人 ⑤いずみはつらつ運動教室体験会 ◆対 象：高齢者運動教室参加者および市民 ◆実施日：令和元年9月10日 ◆参加者：1人			

2 運動支援者・指導者の人材養成

障害者の健康増進、高齢者の介護予防を支援するために必要な運動に関する知識・技術・実践力の習得、支援者・指導者の養成を目的とした研修会を開催した。

(1) 障害者運動サポーター養成研修会	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			98,735	98,735
障害者の健康づくりを支援する運動サポーターの活動支援を行った。 ○サポーター活用 ◆内 容：障害者健康づくり運動教室 ◆実施回数：81回 ◆参加者：延べ113人				

(2) 介護予防自主グループ支援事業 (介護予防運動サポーター養成研修会)	通年	区役所等	受託事業	
			1,502,930	1,502,930
地域の介護予防を支援する介護予防自主グループサポーターの養成研修及び活動支援を行った。 ①新規サポーター養成研修（追加サポーター養成研修と合同） ◆実施回数：27回（4区） ◆参加者：延べ176人 ②追加サポーター養成研修 ◆実施回数：10回 ◆参加者：延べ491人 ③スキルアップ研修 ◆実施回数：31回（5区及び2支所） ◆参加者：延べ1,178人 ④合同スキルアップ研修 ◆実施回数：2回 ◆参加者：76人 ⑤「杜の都のおトク体操」の普及啓発（CD配布・資料配布） ◆件数：介護予防自主グループCD配布 5件				
(3) 健康づくり運動サポーター養成研修会	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			※1	※1
高齢者や障害者の介護予防運動を推進および支援する運動サポーターの養成を行った。また、健康づくり運動サポーター自主グループ“ウェルネスホープ”を対象に研修と支援を行った。 ①サポーター活用 ◆内容：高齢者運動教室、施設利用事業、イベント等 ◆実施回数：274回 ◆参加者：延べ411人 ②自主活動支援 ◆内容：自主研修、スキルアップ研修、すこやかサロン、はつらつ健康フェスティバル等 ◆実施回数：38回 ◆参加者：延べ246人 ③養成研修会 ◆内容：講話、実技、グループワーク ◆実施回数：4回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4回中止】 ◆参加者：延べ93人				
(4) 介護予防支援者研修会	年1回	シルバーセンター	自主事業	
			30,500	※2
地域で介護予防の支援を行っている方を対象に介護予防に関する運動実践のための知識や技術の習得を目的とした研修会を開催した。 ◆実施日：令和元年9月4日 ◆内容：運動支援者のための「脳の健康づくり」研修会 ◆対象：介護予防の運動支援者 ◆参加者：61人				
(5) 指導者研修会	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			※1	※1
①健康づくり指導者研修会 ◆実施期間：平成31年4月～令和2年3月 ◆対象：地域関係機関職員、地域運動サポーター、民生委員、運動指導員等 ◆実施回数：5回 ◆参加者：228人				

<p>②学生実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施時期：令和元年8月、10月 ◆対 象：鶴が丘中学校職場体験、寺岡中学校職場体験、東北大学医学部公衆衛生学分野 ◆実施回数：9回 ◆参加者：延べ27人 <p>③せんだい豊齡学園講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施時期：令和元年5月、9月 ◆実施回数：6回 ◆内 容：杜の都のおトク体操の普及、シニアのための食生活、運動器の機能向上 ◆参加者：延べ402人 <p>④仙台市手をつなぐ育成会グループホーム支援者栄養講話</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施日：令和元年11月20日 ◆内 容：肥満予防についての講話と試食 ◆参加者：18人

※1 「(1) 障害者運動サポーター養成研修会」との共通予算

※2 「5(1)ウ 出前講座（高齢者の介護予防）」との共通経費

3 健康づくりに関する相談・支援

生活習慣病の発症リスクが高い人や障害者、高齢者が主体的に継続して健康づくりに取り組むことができるように、生活習慣や運動に関する相談・支援を行った。

(1) 障害者健康づくり支援事業	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			※1	※1
<p>障害者健康づくり教室修了者等を対象に、必要に応じたフォローアップや継続支援（施設支援・個別支援）を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対 象：障害者施設2か所 ◆実施回数：3回 ◆参加者：延べ64人（当事者50人、職員14人） 				
(2) 運動自主グループ活動支援事業	通年	市民センター等	自主事業	
			0	※2
<p>地域の社会資源である運動自主グループの活動継続を支援し、地域の介護予防に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対 象：21グループ（会員623人） ◆内 容 等：グループ訪問（活動確認） 21グループ 477人 巡回支援（総会・運動・健康講話等） 22件 情報提供（おトク通信・耳と認知症） 2回 体験会 1回 59人 世話人会 1回 9人 会員募集案内掲載（ホームページ、館内） 				
(3) 介護予防プログラム強化事業	通年	シルバーセンター等	受託事業	
			232,000	232,000
<p>仙台市の介護予防施策として民間事業者に委託実施する通所型短期集中予防サービス（元気応援教室）における機能向上プログラムについて、通所型短期集中予防サービス事業所研修会の参加を通して、質の向上を図るとともに、杜の都の体操シリーズ普及啓発のための取り組みを通して、地域の通いの場創設につながるとともに介護予防事業の在り方の検討や事業間連携を行った。</p> <p>①介護予防関連事業研修会（情報交換会・報告会）</p> <p>ア) 第1回情報交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施日：令和元年8月28日 ◆参加者：29人 <p>イ) 第2回情報交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆予定日：令和2年3月18日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 <p>②通所型短期集中予防サービス（元気応援教室）事業見直しワーキング参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：4回 				

③杜の都の体操シリーズ普及啓発				
ア) 杜の都の体操シリーズDVD作成				
◆内 容：打合せ（1回）、内容検討および監修、映像への出演（撮影：2回）				
イ) 杜の都の体操体験会【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】				
◆内 容：リーフレットとDVDを活用した体操の紹介等				
(4) 健康づくり支援プラン事業	通年	健康増進センター等	指定管理事業	
			2,360,244	2,360,244
健康度測定（4コース）を実施するとともに、その結果に基づいた健康づくり支援プランの作成や継続的な健康づくりの支援及び事後評価を行った。また、支援プラン作成者を対象に、健康づくりの継続支援を目的とした講座を実施した。				
①健康づくり支援プラン作成				
◆実施日数：93日				
◆利 用 者：総合コース 41人（障害者 9人、高齢者 2人、一般30人）				
簡易コース 95人（障害者51人、高齢者 7人、一般37人）				
身体活動コース 164人（障害者98人、高齢者51人、一般15人）				
食生活コース 2人（高齢者 2人）				
②支援プラントレーニング				
◆内 容：支援プラン作成者を対象とした保健・栄養指導、運動実技、ヘルスチェック等の継続支援				
◆実施日数：132日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため11日中止】				
◆利 用 者：延べ5,514人（障害者3,936人、高齢者1,097人、一般481人）				
③生活習慣病重症化・合併症予防事業				
循環器疾患の危険因子である高血圧を予防・改善するための減塩プログラム事業を実施した。				
ア) 春からチャレンジ！減塩ごはんづくり				
◆予 定 日：令和2年3月7日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】				
イ) お手軽とる塩チェック				
◆実 施 日：令和元年5月29日、6月29日、8月21日、10月19日、12月18日、令和2年2月26日				
◆参 加 者：40人				
④健康相談				
◆内 容：医師による健康相談				
◆相談回数：1回				
◆参 加 者：1人				
⑤調査・研究・開発				
障害のある健康づくり支援プラン受講者の保健指導についてのまとめを行うため、データ集計を行った。				

※1 「1(2) 障害者健康づくり教室」との共通予算

※2 「5(1)ウ 出前講座（高齢者の介護予防）」との共通経費

4 活動の発表の機会の提供

日頃の健康づくりや介護予防に関する活動の継続支援、活動意欲の喚起を図ることを目的に、発表機会の提供を行った。また、世代間交流を通じて介護予防への理解を広げた。

(1) はつらっ健康フェスティバル	年1回	カメイアリーナ仙台 (仙台市体育館)	自主事業	
			138,300	313,363
生きがい健康づくりの一環として、地域の市民センターや体育館で各種ダンス等の活動を行っているグループに対し発表の場を提供した。また、世代間交流と若い世代へ向けての介護予防の理解・啓発を目的として参加発表の場を提供した。				
◆実 施 日：令和元年10月5日				
◆対 象：仙台市内を拠点とし、定期的に活動を行っているグループ				
◆来 場 者：延べ871人				
◆発 表 者：27グループ 512人				
◆特別出演団体：7団体 79人				

5 地域展開・普及啓発

地域や企業、障害者団体等の依頼に応じた職員派遣、教室開催等を通じて、生活習慣病の予防・改善、障害者の健康増進、高齢者の介護予防の重要性の普及啓発等を行った。

(1) 出前講座					
ア	出前講座 (生活習慣病予防・改善)	通年	仙台市内	指定管理事業	
				※1	※1
	<p>①健康づくり応援事業 調査・研究等で把握した健康課題を市民の健康づくりに結び付けるため、地域やイベントで各健康づくり応援企画を実施した。また健康づくりツールとして、ウォーキングマップの見直しと増刷、情報提供を行った。</p> <p>ア) 泉身体障害者福祉協会「女性輪の会」調理実習 ◆実施日：令和元年9月4日 ◆内容：減塩をテーマにした調理実習 ◆参加者：10人</p> <p>イ) 高齢者いきがい健康祭の健康づくり啓発 ◆実施日：令和元年9月28日 ◆内容：呼気一酸化炭素濃度、血圧測定、握力測定、認知機能低下予防に関するパネル啓発 ◆参加者：354人</p> <p>ウ) 2019ガスフェアの健康づくり啓発 ◆実施日：令和元年11月1日・2日 ◆内容：呼気一酸化炭素濃度、血圧測定、握力測定、認知機能低下予防に関するパネル啓発 ◆参加者：1,106人</p> <p>エ) ウォーキングマップの見直しおよび増刷 ◆コース：定禅寺通～宮町～北四番丁コース 定禅寺通～西公園周辺コース</p> <p>②健康啓発事業 健康づくりの啓発・支援を目的に職員派遣を行った。 ◆対象：市民及び職域 ◆実施回数：7回 ◆利用者：539人</p>				
イ	出前講座 (障害者の健康増進)	通年	仙台市内	指定管理事業	
				※2	※2
	<p>①障害者団体出前講座 障害者の健康づくりを啓発・支援することを目的に職員派遣を行った。 ◆対象：障害者、施設職員、保護者、障害者を支援する方等 ◆実施回数：12回 ◆参加者：183人（当事者148人、職員等35人）</p> <p>②連携事業 ア) いず☆ちゅう健幸祭 障害者総合支援センターと連携したイベントを開催した。 ◆実施日：令和元年11月30日 ◆内容：運動プログラム体験、体力測定、障害者団体等ブース出展、試食提供、スタンプラリー、パネル展示等 ◆参加者：500人</p> <p>イ) 呼吸健康教室 障害者総合支援センターとの事業連携を行った。 ◆実施日：令和元年7月10日 ◆対象：呼吸器疾患患者 ◆参加者：11人（当事者9人、支援者2人）</p>				

	り) その他連携事業 ○精神保健福祉総合センターとの連携事業 ・デイケア祭での体力測定等 ◆実施日：令和元年10月4日 ◆参加者：84人（当事者83人、支援者・職員1人） ・デイケア支援 ◆予定日：令和2年2月28日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 ○メンタルヘルスネットワーク in 仙台との連携事業 ◆内容：スポーツフェスティバルでの体力測定 ◆実施日：令和元年5月17日 ◆参加者：57人（当事者48人、支援者・職員9人） ③ネットワーク構築 障害者を地域で支援する関係機関との各区障害者自立支援協議会等に参加し、情報交換や連携を進めた。 ◆参加回数：65回				
ウ	出前講座 (高齢者の介護予防)	通年	仙台市内	自主事業	
				0	332,179
	①出前講座 介護予防の地域づくり支援を目的に職員派遣を行った。 ◆対象：町内会、地区社会福祉協議会、仙台市老人クラブ連合会、シルバー人材センター等 ◆実施回数：33回 ◆参加者：延べ2,837人 ②地域介護予防活動支援教室 被災者を含むより多くの方が気軽にいつからでも参加できる高齢者の相互支援活動の場所として開催した。 ○すこやかサロン ◆実施期間：平成31年4月～令和2年2月 ◆対象：東日本大震災により被災した地域の住民 ◆実施回数：22回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止】 ◆参加者：延べ638人 ③ネットワーク事業 東日本大震災を契機として設立された「健康運動支援情報ネットワーク仙台みやぎ（UNDA）」の事務局として研修会等を実施した。 ア) 運動指導従事者研修会 ◆実施日：令和2年2月22日 ◆参加者：42人 イ) 防災健幸ミニ会議 ◆予定日：令和2年3月8日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 ◆内容：地域で取り組む防災づくりと日々の健康づくり ウ) B T B（健康づくり推進機構）ひまわりプロジェクトへの協力 ◆実施日：令和元年9月4日 ◆内容：災害や命の尊さを再考し、防災・減災の観点から体力づくり、健康の大切さを伝えることを目的として、阪神淡路大震災由来のひまわりの種の配付と講話を小学生対象に行った。 エ) 関係団体協力 ◆実施日：令和元年6月5日 ◆内容：ロコモ予防の日イベント ◆参加者：167人				
	(2) ふれあい広場でストレッチ	年2回	シルバーセンター	自主事業	
				0	※3
	介護予防の普及啓発、運動実践を目的とした単発の運動教室を開催した。 ◆対象：概ね60歳以上の方 ◆実施回数：2回 ◆参加者：28人				

(3) 被災者向け介護予防・ コミュニティ形成事業	通年	復興公営住宅 集会所等	受託事業	
			258,872	258,872
<p>東日本大震災により数回の転居を余儀なくされ、その都度新たなコミュニティ形成を必要とする被災高齢者を対象として、閉じこもりや生活不活発病を予防し、生活機能の維持・改善を図るとともに、新たな交流の場を提供する目的で運動教室を開催した。</p> <p>①被災者向け介護予防運動教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：30回（3区・5か所） ◆参加者：延べ476人 ◆打合せ：25回 <p>②ツールの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内容等：各種リーフレットの配布 				
(4) 介護予防体操、運動道具の普及・ 販売	通年	—	自主事業	
			194,080	※4
<p>①介護予防体操の普及</p> <p>音楽に合わせて安全で気軽にできる体操「杜の都のおトク体操」の普及を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内容等：仙台市高齢者生きがい健康祭、はつらつ健康フェスティバルでの体操実施 CD販売 47枚 リーフレット提供 24件 1,634部 <p>②運動道具の取次販売等</p> <p>運動自主グループへ運動道具の取次販売を行い、介護予防の実践活動を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内容等：運動道具の取次 1回（14グループ） 				

※1 「1(1) 生活習慣病予防・改善講座」との共通予算

※2 「1(2) 障害者健康づくり教室」との共通予算

※3 「1(3)ア 高齢者運動教室」との共通経費

※4 「(1)ウ 出前講座（高齢者の介護予防）」との共通経費

6 仙台市健康増進センターの管理運営

(1) センターの維持管理	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			79,754,902	79,754,902
<p>①日常管理のための業務委託</p> <p>ビル管理・清掃等の常駐業務の管理を行った。</p> <p>②設備の保守点検等の業務委託</p> <p>空調設備、エレベーター設備、トレーニング機器等の保守管理を行った。</p> <p>③施設整備</p> <p>利用者の安全確保を目的として外構、電気、空調、防火設備等の点検、修繕を行った。</p>				

公3 高齢者等の介護に関する研修、相談及び情報提供を行う事業	収益	54,113,078円
	費用	54,471,640円
	人件費	32,756,018円
	物件費	21,715,622円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 介護講座の開催

家庭で実際に介護をしている方や市民を対象に、介護に必要な知識や技術の習得を目的とした介護講座を開催した。

(1) 市民向け介護講座	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			11,151,562	10,850,780
<p>①介護1日講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：介護実習等を通して、介護の基本的な知識・技術を1日で学ぶ講座 ◆実施回数：6回 ◆参加者：260人 <p>②認知症を理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：認知症について、医学的な知識や社会資源の活用、地域での支援を学ぶ講座 ◆実施回数：4回 ◆参加者：305人 <p>③ターミナルケアを学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：看取りについての理解を深め、その支援等を学ぶ講座 ◆実施回数：2回 ◆参加者：190人 <p>④テーマ別介護講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：テーマ毎に介護についての考え方や介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座 ◆実施回数：7回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止】 ◆参加者：403人 <p>⑤土曜介護講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：平日の受講が難しい市民を対象とした、介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座 ◆実施回数：3回 ◆参加者：142人 <p>⑥地域介護講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：市民センター等と共同で開催する、介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座 ◆実施回数：3回 ◆参加者：72人 <p>⑦介護ナイター講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：日中の受講が難しい市民を対象とした、介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座 ◆実施回数：3回 ◆参加者：134人 <p>⑧働く方の介護入門講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：働き盛りの方を対象とした、介護の基本的な知識・技術を学ぶ講座 ◆実施回数：3回 ◆参加者：113人 <p>⑨知って役立つ福祉用具講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内 容：福祉用具展示室を利用し、機器の特性や使い方を学ぶ講座 ◆実施回数：5回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止】 ◆参加者：58人 				

⑩学校向け介護体験講座

◆内 容：高齢者、障害者、認知症の方への理解を深めたいと考えている小学校・中学校・高校に出張して行う講座（高齢者疑似体験、車いす体験、認知症の方との接し方）

◆実施回数：7回

◆参加者：544人

⑪福祉用具体験講座

◆内 容：開催を希望する10人以上の団体を対象とした、福祉用具の選び方・使い方等を学ぶ講座

◆実施回数：0回

⑫「福祉用具の日」・「介護の日」記念行事

◆内 容：10月1日の「福祉用具の日」・11月11日の「介護の日」を記念したセミナー・講演会の開催、福祉用具の特別展示

◆実施回数：1回

◆参加者：1,138人

2 介護職の人材養成

介護職を対象に、認知症高齢者をはじめとした要介護者の介護に必要な知識・技術の修得や向上を目的とした研修を開催した。

(1) 認知症介護研修	通年	シルバーセンター	受託事業	
			7,465,132	7,465,132
<p>介護職員等を対象に、認知症高齢者を介護するために必要な知識・技術の修得や向上を目的とした研修を開催した。</p> <p>①認知症介護基礎研修 認知症高齢者の介護に必要な、基礎的な知識・技術を修得し、それを実践する考え方を身に付け、基本的なサービス提供を行う人材を養成した。</p> <p>◆内 容：講義演習1日 ◆対 象：仙台市内の介護保険施設、事業所等に従事する介護職員等 ◆実施回数：2回 ◆参加者：65人</p> <p>②認知症介護実践者研修 施設、在宅にかかわらず、認知症の原因疾患や容態に応じて、本人やその家族の生活の質の向上を図る対応・技術を修得した人材を養成した。</p> <p>◆内 容：講義演習5日、職場実習4週間、中間報告1日、報告会1日 ◆対 象：実務経験2年以上の市内福祉関係事業所の介護職員等 ◆実施回数：講義演習4回、中間報告4回、報告会3回 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため報告会1回延期】 ◆参加者：155人（報告会延期に伴う未修了者43人を除く。）</p> <p>③認知症介護実践リーダー研修 ケアチームにおける指導的立場として実践者の知識・技術・態度を指導する能力及びチームマネジメント能力を修得した人材を養成した。</p> <p>◆内 容：講義演習9日、職場実習4週間、報告会1日 ◆対 象：実務経験5年以上の市内福祉関係事業所の介護職員等 ◆実施回数：1回 ◆参加者：33人</p> <p>④認知症対応型サービス事業管理者研修 管理者の役割、サービス提供のあり方、地域との連携のあり方等、事業所を管理運営していくために必要な知識・技術を修得した人材を養成した。</p> <p>◆内 容：講義演習2日 ◆対 象：地域密着型サービス事業所の管理者または管理者に就任予定の市内福祉関係事業所の介護職員等 ◆実施回数：2回 ◆参加者：47人</p>				

<p>⑤小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修 利用者及び事業の特性を踏まえた介護事業計画を作成するために必要な知識・技術を修得し、介護サービスの質の向上を図り得る人材を養成した。</p> <p>◆内 容：講義演習2日 ◆対 象：小規模多機能型居宅介護事業所及び看護小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者 または計画作成担当者に就任予定の市内福祉関係事業所の介護職員等 ◆実施回数：1回 ◆参加者：15人</p>			
(2) キャラバン・メイト養成・スキルアップ研修	年2回	シルバーセンター	受託事業 ※ ※
<p>①キャラバン・メイト養成研修 認知症サポーター養成講座の講師役であるキャラバン・メイトを養成した。</p> <p>◆内 容：認知症の症状、認知症の人と接するときの心構え、認知症サポーター養成講座の運営方法等 ◆対 象：地域包括支援センター職員、認知症介護実践リーダー研修を修了した者等 ◆実施回数：1回 ◆参加者：53人</p> <p>②認知症パートナー講座指導者養成研修（キャラバン・メイトスキルアップ研修） 認知症パートナーやその活動について理解し、認知症パートナー講座を開催・運営する指導者を養成した。</p> <p>◆内 容：グループワーク、経験専門家（認知症当事者）の講話、他の地域の取り組み等 ◆対 象：キャラバン・メイト等 ◆実施回数：1回 ◆参加者：53人</p>			
(3) 難病患者等ホームヘルパー養成研修	年1回	シルバーセンター	受託事業 117,096 117,096
<p>難病患者等へのサービスの提供のために必要な知識や技術を修得し、より適切なホームヘルプサービスを提供できるホームヘルパーを養成した。</p> <p>◆内 容：難病の症状やケアに関する医学知識、医療・保険・福祉制度、本人の心理、家族の理解 ◆対 象：難病患者等のホームヘルプ事業に従事している介護職員または今後従事予定の介護職員 ◆実施回数：1回 ◆参加者：9人</p>			
(4) 介護職スキルアップ研修	年11回	シルバーセンター	自主事業 1,917,000 1,921,284
<p>介護業務に必要な知識・技術の習得及び意識の高揚を図り、介護職としての資質向上を図るための研修を実施した。</p> <p>◆内 容：高齢者の自立支援と福祉用具の活用、認知症の医学知識、介護技術実習等 ◆対 象：市内福祉関係事業所の介護職員等 ◆実施回数：11回 ◆参加者：747人</p>			
(5) 介護福祉士国家試験 事前実技試験講習会	—	—	自主事業 0 0
<p>制度の改正により「実務者研修」又は「介護技術講習」の受講により資格取得が可能となり、実技試験の受講者が激減したことから、参加申込みが見込めないため、休止した。</p>			
(6) 生活支援訪問型サービス事業 従事者等養成研修	年4回	シルバーセンター	受託事業 1,327,530 1,327,530
<p>介護の基本的な知識・技術を学び、修了後は、仙台市介護予防、日常生活支援総合事業の訪問支援員となる資格者を養成した。</p> <p>◆内 容：職務の理解、尊厳の保持・自立支援、介護の基本、加齢・老化等に伴う心身の変化、コミュニケーション技術、生活支援等（講義・演習2日間） ◆対 象：仙台市内にお住まいの方 ◆実施回数：4回 ◆参加者：208人</p>			

※「(1) 認知症介護研修」との共通予算

3 介護に関する相談、情報提供

高齢者やその家族が抱える悩みに対応するために、在宅介護や福祉用具、高齢者の保健福祉サービス等に関する相談、情報提供を行った。

(1) 介護に関する相談 情報提供	通年	シルバーセンター	指定管理事業	
			※	※
<p>①介護に関する相談 要介護者やその家族等を支援するために、福祉用具や介護に関する相談に対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆相談日：シルバーセンター休館日を除く毎日 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3月5日以降は休室】 ◆相談方法：電話、来所 ◆相談件数：1,794件（電話171件、来所1,623件） ◆内容別件数：3,809件（福祉用具2,653件、介護161件、住宅7件、制度370件、研修35件、就業26件、資格20件、その他537件） <p>②図書等の閲覧・貸出 介護、福祉用具、保健福祉サービス等に関する情報を提供するほか、図書・DVD・ビデオの閲覧・貸出を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆閲覧件数：図書 219件・DVD 51件・ビデオ 1件 ◆貸出件数：図書 45件・DVD 6件 ◆保有数：図書1,305冊・DVD 69本・ビデオ 93本（令和2年3月31日現在） <p>③福祉用具の展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆常設展示：ベッド、床ずれ予防関連用品、排泄用品、生活自助具、車いす等505点 ◆特別展示：10月1日の「福祉用具の日」・11月11日の「介護の日」を記念した福祉用具の特別展示（福祉車両等）のほか、高齢者生きがい健康祭やふれあい広場（年2回）に福祉用具の展示コーナーを設置し、福祉用具の選び方、使い方などの体験を行った。 ◆利用者：5,302人 ※但し、ふれあい広場175人を含む。 				

※「1(1) 市民向け介護講座」との共通予算

4 地域展開・普及啓発

学校、企業、町内会等の団体からの依頼に応じた講師派遣、講座の企画・実施を通じて、認知症への理解を深めるとともに、介護に必要な知識・技術の普及啓発を行った。

(1) 認知症サポーターの養成等	通年	市内各所	受託事業	
			※	※
<p>認知症についての正しい知識普及、認知症の人や家族の応援、地域における見守り・理解者となる認知症サポーターの養成等を行った。</p> <p>①認知症サポーター養成講座事務局運営 講座開催を希望する学校、企業等からの依頼に応じて、養成研修を修了したキャラバン・メイトの派遣や教材手配を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：225回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため11回中止】 ◆参加者：8,108人 <p>②認知症パートナー講座 認知症サポーター等を対象に地域で活躍するために必要な知識・情報を習得するための研修を開催した。認知症の人と一緒に行動できるパートナーについて、グループワーク等を通じて考えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆内容：グループワーク、認知症当事者の講話、仙台市の社会資源と認知症パートナーの活躍場所の紹介等 ◆対象：市内の認知症サポーター等 ◆実施回数：1回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止】 ◆参加者：79人 <p>③認知症サポーター情報交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆予定日：3月13日【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 				

(2) 職域等向け介護研修	年1回	—	自主事業	
			36,740	33,800
<p>介護に必要な知識・技術の習得を目的に、職域等（企業、商店組織、介護サービス事業者等）からの希望に応じた研修を企画した。</p> <p>◆実施回数：1回</p> <p>◆参加者：21人</p>				

※「2(1) 認知症介護研修」との共通予算

公4 要介護認定及び障害支援区分認定に係る認定調査を行う事業	収益	361,284,134円
	費用	369,535,134円
	人件費	298,445,408円
	物件費	71,089,726円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

(1) 要介護認定訪問調査受託事業	通年	—	受託事業	
			69,098,667	69,098,667

仙台市及び他市町村等から委託を受け、介護保険法及び生活保護法に基づく介護サービスの受給要件となる要介護認定のための訪問調査と介護認定調査票の作成を行った。

①仙台市

ア) 介護保険法に基づく要介護（要支援）認定調査

◆受理件数：37,853件（対前年度 3,237件増）

◆実施件数：35,832件（対前年度 3,514件増）

イ) 生活保護法に基づく介護扶助決定のための訪問調査

◆受理件数：222件（対前年度 45件増）

◆実施件数：201件（対前年度 39件増）

②他市町村等

◆受理件数：379件（対前年度 289件減）

◆実施件数：318件（対前年度 312件減）

(2) 障害支援区分認定訪問調査受託事業	通年	—	受託事業	
			1,991,059	1,991,059

仙台市及び他市町村から委託を受け、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの受給要件となる障害支援区分認定のための訪問調査を行った。

①仙台市

◆受理件数：1,665件（対前年度 708件減）

◆実施件数：1,436件（対前年度 846件減）

②他市町村

◆受理件数：1件（対前年度 2件減）

◆実施件数：1件（対前年度 2件減）

【収益事業】

収 1 仙台市シルバーセンターの管理運営を行う事業	収益	71,888,493円
	費用	68,333,440円
	人件費	12,960,120円
	物件費	55,373,320円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 仙台市シルバーセンターの管理運営

(1) ホール・研修室等の貸出 温水プール等の利用提供 センターの維持管理	通年	シルバーセンター	指定管理事業																									
			58,254,122	55,373,320																								
<p>①ホール・研修室等の貸出</p> <p>◆貸出日数：交流ホール 259 日、第 1 研修室・第 2 研修室 315 日 第 3 研修室・和室・会議室 342 日 ※施設改修につき、交流ホール 84 日間、第 1 研修室・第 2 研修室 27 日間休業 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 3 月 5 日以降は新規施設利用予約停止】</p> <p>◆対 象：福祉団体及び福祉目的以外の催事</p> <p>◆利用状況：</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>利用件数 (対前年度)</th> <th>利用人数 (対前年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流ホール</td> <td>91 件 (29 件減)</td> <td>15,265 人 (6,290 人減)</td> </tr> <tr> <td>第 1 研修室</td> <td>39 件 (16 件減)</td> <td>3,355 人 (2,735 人減)</td> </tr> <tr> <td>第 2 研修室</td> <td>49 件 (26 件減)</td> <td>2,678 人 (1,664 人減)</td> </tr> <tr> <td>第 3 研修室</td> <td>354 件 (122 件減)</td> <td>3,058 人 (830 人減)</td> </tr> <tr> <td>会 議 室</td> <td>357 件 (11 件減)</td> <td>3,514 人 (53 人減)</td> </tr> <tr> <td>和 室</td> <td>374 件 (18 件増)</td> <td>3,504 人 (267 人増)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,264 件 (186 件減)</td> <td>31,374 人 (11,305 人減)</td> </tr> </tbody> </table>					施設名	利用件数 (対前年度)	利用人数 (対前年度)	交流ホール	91 件 (29 件減)	15,265 人 (6,290 人減)	第 1 研修室	39 件 (16 件減)	3,355 人 (2,735 人減)	第 2 研修室	49 件 (26 件減)	2,678 人 (1,664 人減)	第 3 研修室	354 件 (122 件減)	3,058 人 (830 人減)	会 議 室	357 件 (11 件減)	3,514 人 (53 人減)	和 室	374 件 (18 件増)	3,504 人 (267 人増)	合 計	1,264 件 (186 件減)	31,374 人 (11,305 人減)
施設名	利用件数 (対前年度)	利用人数 (対前年度)																										
交流ホール	91 件 (29 件減)	15,265 人 (6,290 人減)																										
第 1 研修室	39 件 (16 件減)	3,355 人 (2,735 人減)																										
第 2 研修室	49 件 (26 件減)	2,678 人 (1,664 人減)																										
第 3 研修室	354 件 (122 件減)	3,058 人 (830 人減)																										
会 議 室	357 件 (11 件減)	3,514 人 (53 人減)																										
和 室	374 件 (18 件増)	3,504 人 (267 人増)																										
合 計	1,264 件 (186 件減)	31,374 人 (11,305 人減)																										
<p>②温水プール・浴室・サウナの利用提供</p> <p>◆貸出日数：313日 ※温水プールコースライン再塗装等のため23日間休業 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3月5日以降は浴室・サウナ利用停止】</p> <p>◆対 象：60歳以上の高齢者及び障害者以外の方</p> <p>◆利 用 者：3,157 人 (対前年度 820 人減)</p>																												
<p>③センターの維持管理</p> <p>◆内 容：市民が安全に利用できるよう、センターを良好な状態に維持管理した。</p>																												

収2	生活習慣病予防・改善講座及び仙台市健康増進センターの管理運営を行う事業	収益	26,756,886円
		費用	26,743,357円
		人件費	14,509,529円
		物件費	12,233,828円

番号	事業名	実施時期	会場	事業形態	
				収益	費用
事業内容					

(単位；円、費用；物件費)

1 生活習慣病の予防・改善に関する講座

(1) 健康づくり推進事業	通年	健康増進センター	自主事業	
			213,000	199,471
<p>健康度測定受診者及び健康づくり講座参加者を対象に、身体状況の把握や効果測定等を目的として、血液・尿検査を行った。また、身体活動量の目安把握のため、歩数計を配付した。</p> <p>◆利用者：血液・尿検査 32人 尿検査 40人 歩数計配付 35人</p>				
(2) 健康づくり講座	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			116,962	116,962
<p>① ヘルスアップセミナー 働き盛りの世代のうちから肥満や運動不足、食事バランスの偏り等の生活習慣の改善を促し、将来の疾病を予防することを目的とした講座を開催した。</p> <p>ア) 一般市民向けセミナー ◆テーマ：血圧が気になっている方へ—高血圧予防のコツ ◆実施日：令和元年8月31日 ◆参加者：27人</p> <p>イ) 団体向けセミナー ◆テーマ：見て・聞いて・体験して健康づくりを知る ◆実施日：令和元年11月6日・13日 ◆参加者：33人</p> <p>②メタボリックシンドローム予防教室 働き盛りの世代を中心に、生活習慣の見直しや改善への取り組みを促し、メタボリックシンドローム予備軍の減少と適正体重者の増加を目指すとともに、早い段階からの生活改善により、将来の生活習慣病予防を図るための講座を実施した。また、減量及び内臓脂肪減少によるメタボリックシンドローム予防・改善のための講座を実施した。</p> <p>ア) 新入社員の生活習慣病予防講座 ◆実施日：平成31年4月11日、令和元年10月1日（6か月後フォロー） ◆参加者：延べ62人</p> <p>イ) 減量チャレンジ講座 ◆テーマ：ゆるーくダイエットしてみませんか～無理なく楽しく正しく痩せる～ ◆実施日：令和元年10月19日 ※台風の影響により2日間の予定のうち1日中止 ◆参加者：11人</p> <p>ウ) 減量チャレンジ講座3か月後振り返り ◆実施日：令和元年5月18日 ◆参加者：1人</p>				

2 仙台市健康増進センターの管理運営

(1) 施設の利用提供 センターの維持管理	通年	健康増進センター	指定管理事業	
			11,917,395	11,917,395
<p>①施設の利用提供 公益目的事業未使用時の施設を健康づくりの場として提供し、市民の健康づくりを支援した。</p> <p>ア) 健康情報の提供 イ) 施設利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆対 象：16歳以上で運動可能な市民 ◆実施回数：90回【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため7回中止】 ◆利 用 者：7,080人（障害者1,393人、高齢者4,439人、一般1,248人） <p>②施設利用サポーターの活用 施設の利用提供において、利用者が増加し、高齢者や障害者の割合が高くなっている状況を踏まえ、利用者の安全性確保と利便性向上を図るため、養成した施設利用サポーターの活用を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆実施回数：86回 ◆人 数：144人 <p>③センターの維持管理 公益目的事業以外に係るセンターの維持管理を行った。</p>				